

## 96 式装輪装甲車 (陸幕)



主として普通科部隊などに装備し、作戦機動に引き続き、敵の脅威下に戦場機動して人員輸送などに使用する。コンバットタイヤを装着した装輪装甲車であり、高速機動力による接敵機動及び敵の火力脅威下での戦場機動に優れている。自動てき弾搭載型の装輪装甲車は、効果的な面制圧性を有する。

### [緒元・性能]

|       |   |
|-------|---|
| 乗員    | 10人                                     |
| 全備重量  | 約14.5t                                  |
| 全長    | 6.84m                                   |
| 全幅    | 2.48m                                   |
| 全高    | 1.85m                                   |
| 最低地上高 | 0.45m                                   |
| 登坂能力  | tanθ60%                                 |
| 最高速度  | 100km/h                                 |
| エンジン  | 水冷4サイクル6気筒<br>ディーゼル機関<br>360ps/2,200rpm |
| 武装    | 96式40mm自動てき弾銃または12.7mm重機関銃1             |
| 開発    | 防衛庁技術研究本部                               |

製作：株式会社小松製作所

価格：15両 14億円（平成18年度発注）